

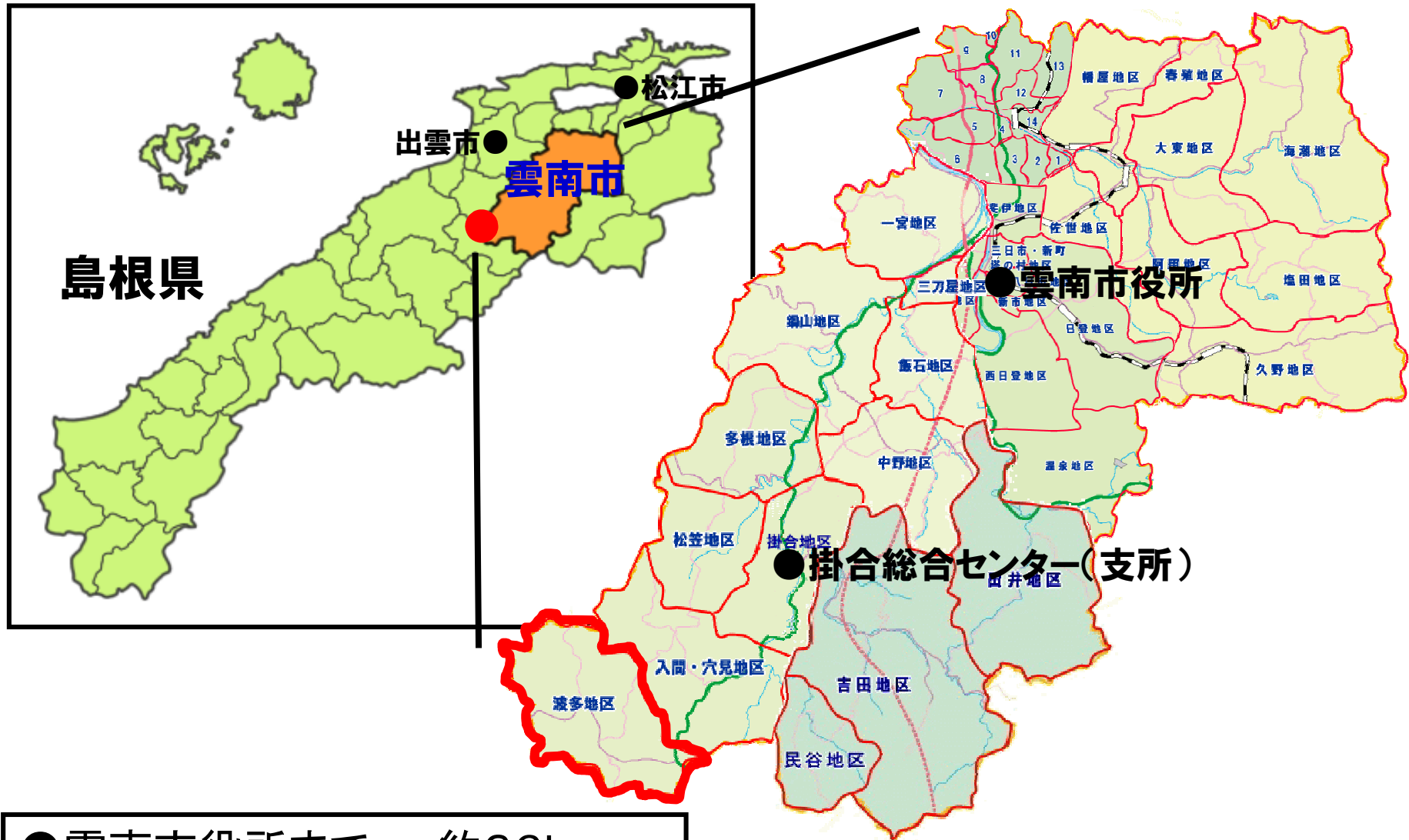
波多コミュニティ協議会

(島根県雲南市掛合町波多地区)

ありがとう
波多小
2007

「小さな拠点」づくりフォーラムin島根
平成27年2月12日

波多地区の位置



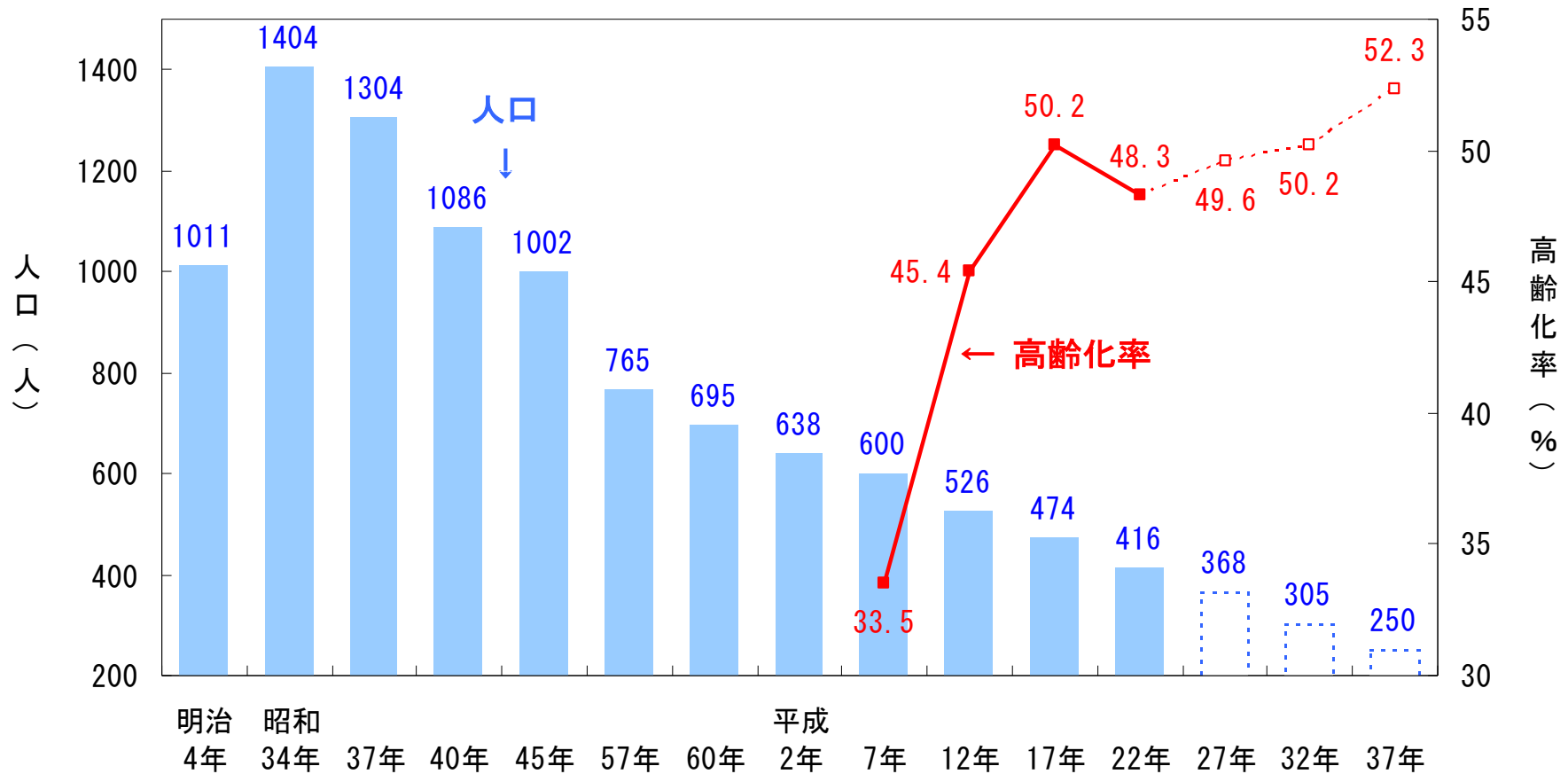
波多地区の地図



波多地区の人口と高齢化率の推移

人口	世帯数	高齢化率	面積	自治会数
348人	155世帯	49.71%	25.72km ²	16自治会

※平成26年12月末現在(住民基本台帳から)



※ 明治4年、昭和34、37、57年は掛合町史を、平成22年は12月時点の住民基本台帳を、それ以外は国勢調査を参照。また平成27年以降の値(図の点線部分)は、島根県中山間地域研究センターの推計による。

地域の活動拠点：波多交流センター

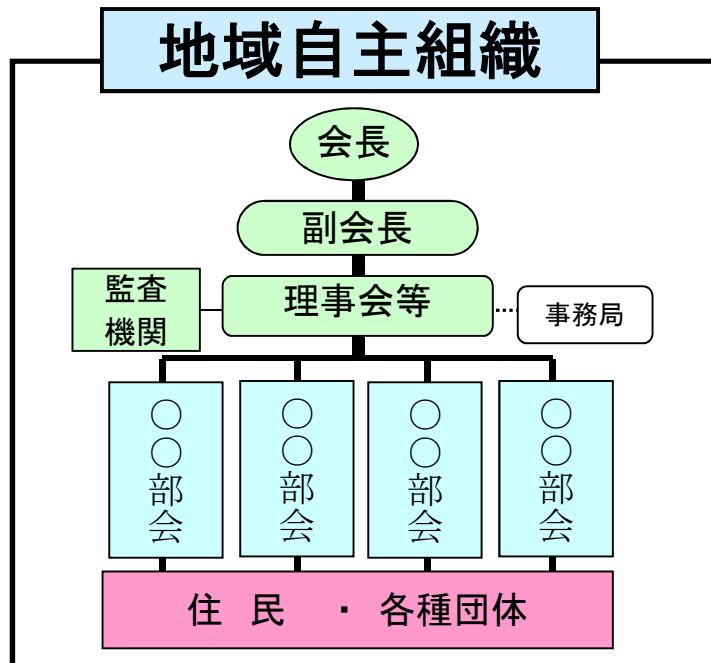


※旧波多小学校

行政→幅広い活動が行える拠点を整備

～H19年度

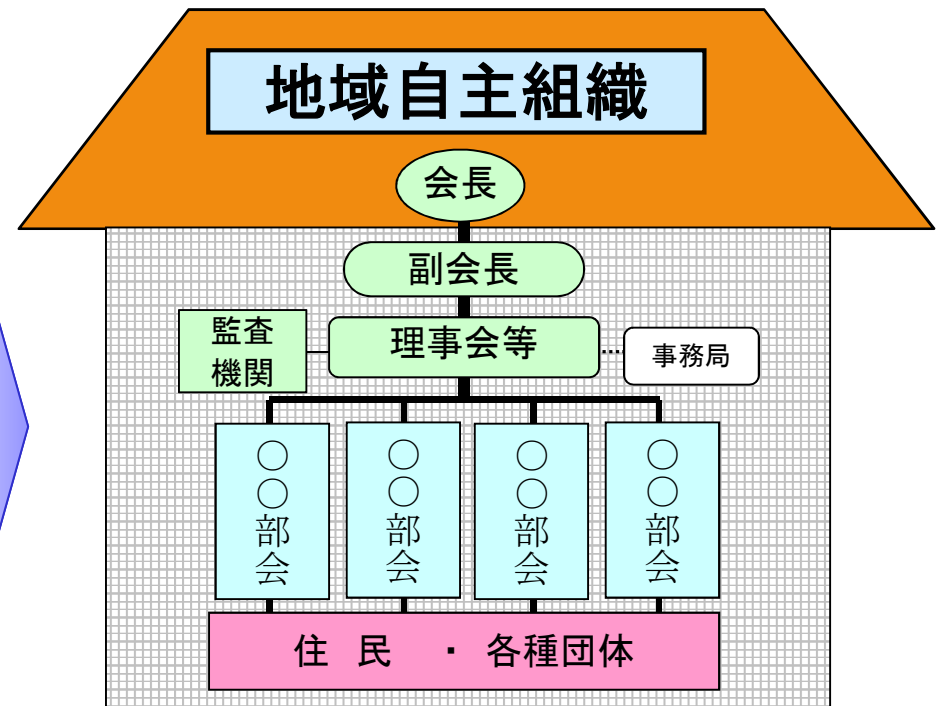
住民発意で組織化(地域)



多世代住民×多様な団体

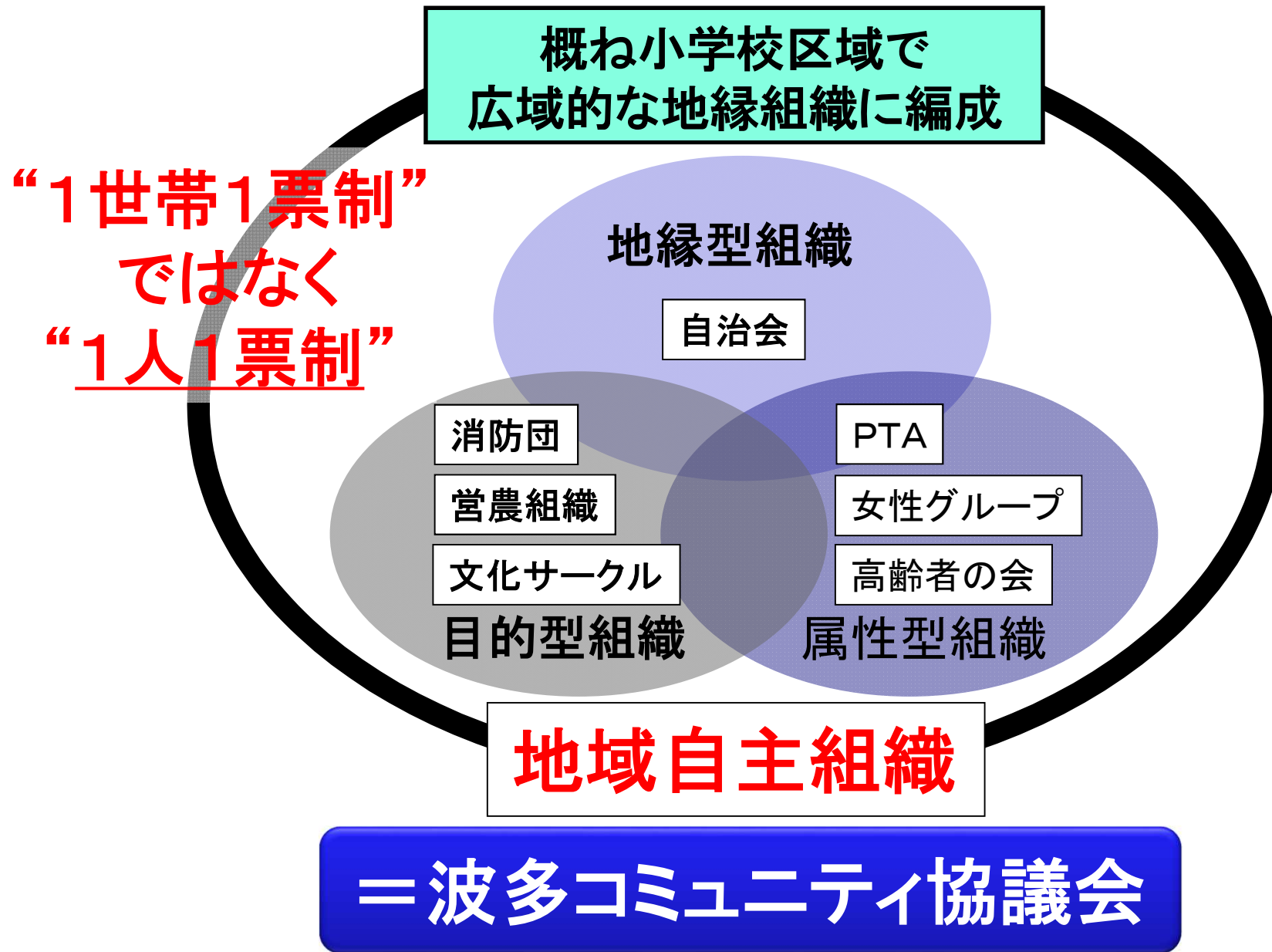
H22年度～

活動拠点の整備(行政)



公民館等を「交流センター」へ
公設民営(指定管理)

地域自主組織＝地域の“総力”の結集

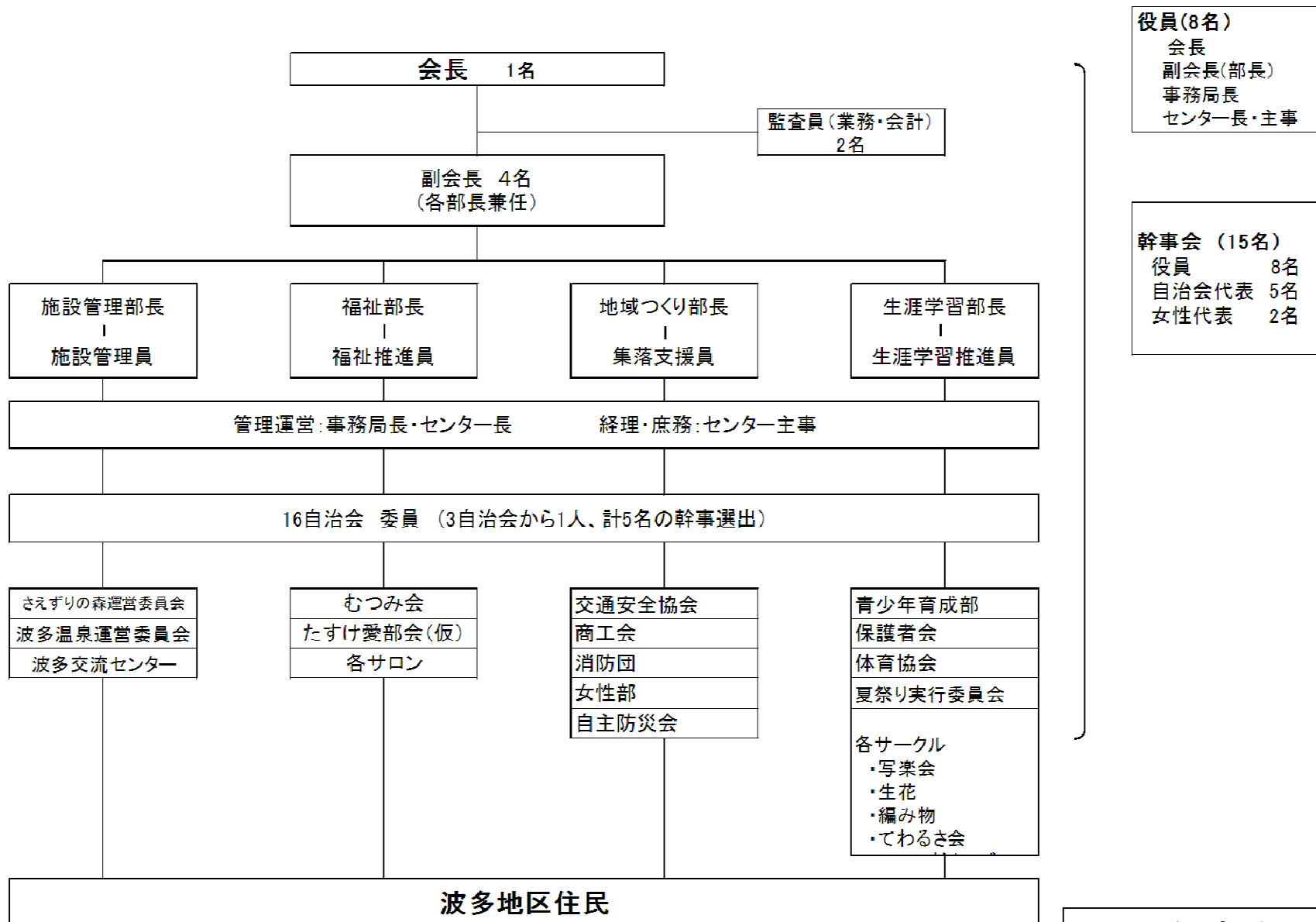


波多コミュニティ協議会の概要

- ・昭和57年に設立。(波多自治会を改編)
- ・地域要望の取りまとめと要請活動、環境保護活動、公共施設管理、祭り 等を展開
- ・15自治会長、各種団体代表などから構成。
- ・法人格…認可地縁団体
- ・総会…年6回
- ・役員会…年6回程度
- ・幹事会…年6回程度



波多コミュニティ協議会の組織図



役員(8名)
 会長
 副会長(部長)
 事務局長
 センター長・主事

幹事会 (15名)
 役員 8名
 自治会代表 5名
 女性代表 2名

※25年度改正

波多コミュニティ協議会 活動の軌跡

○「波多いろどりプロジェクト」を結成（平成20年度～平成22年度）

中山間地域コミュニティ再生重点プロジェクト事業（島根県）

地域マネージャーを配置して波多地区の課題を
抽出し解決に向かう

・地域を回って、ヒヤリング（全住民を対象）を3回実施。



地域づくりビジョン

彩りプロジェクトの地域づくりビジョンを作成

地域マップ・生活アンケートなどで地域の実情、困りごとを出してもらう。

重点課題

- ① 防災 : 防災体制の整備
- ② 買い物 : 買い物の不便の軽減
- ③ 交通 : 地区内交通手段の確保
- ④ 産業 : 小さな仕事場づくり
- ⑤ 交流 : 自然を生かして交流を促進

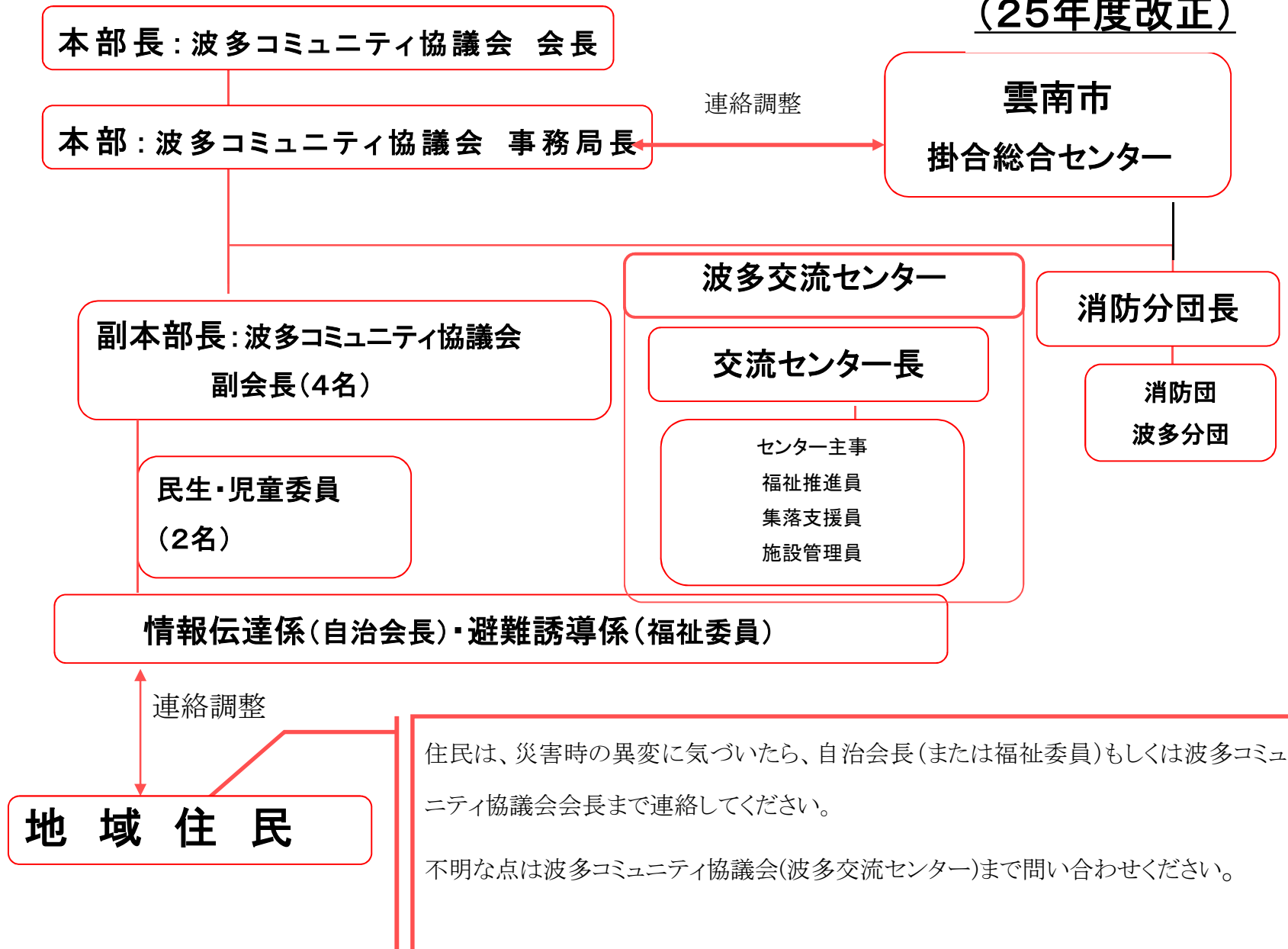
5つの分野で活動をする

↓
・みんなで ・前向きに ・無理をせず ・楽しんで

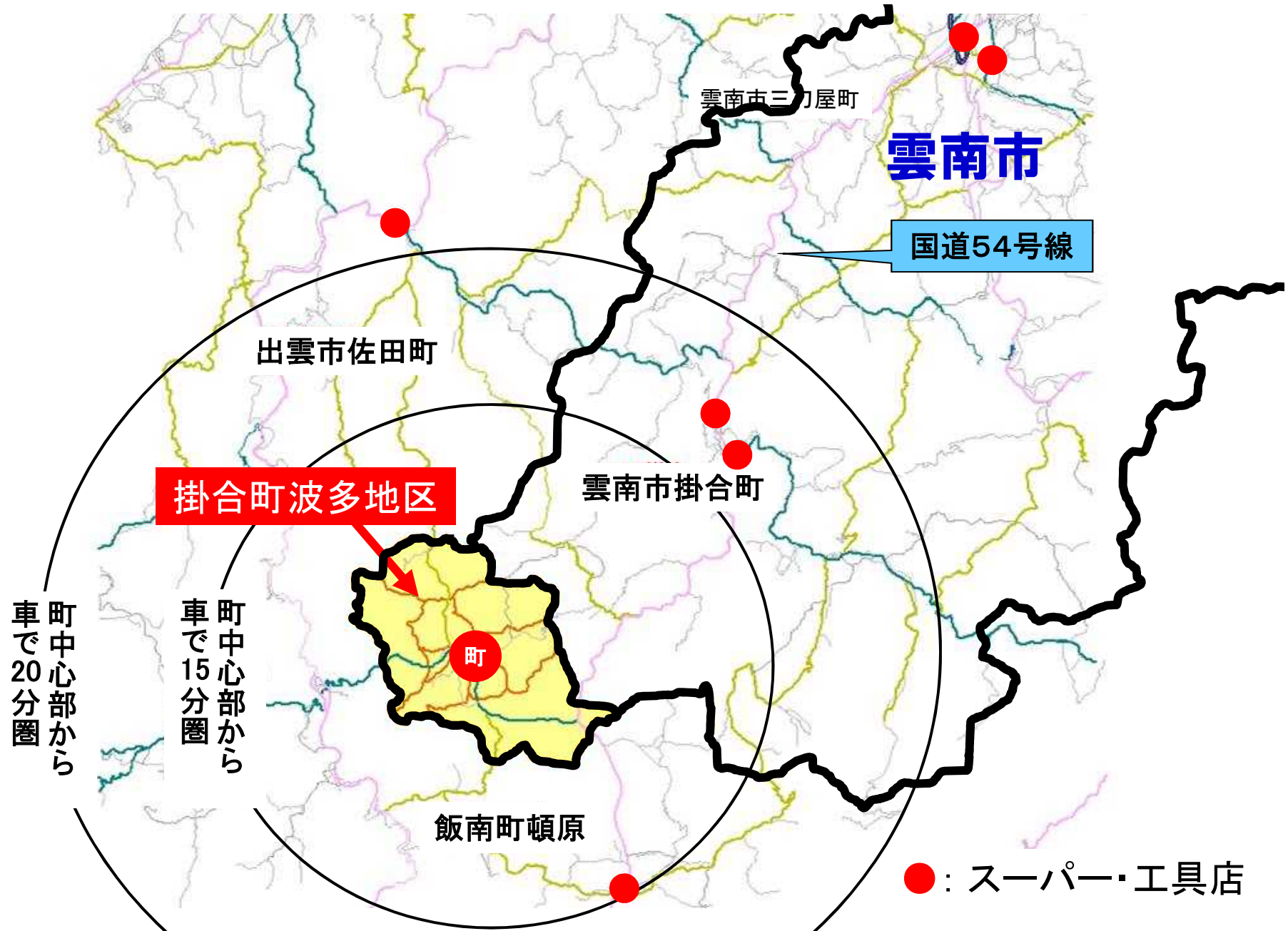
みんなが思いやりを持ってたすけあい、安心して暮らしていける。そんな地域をめざそう。

波多コミュニティ自主防災会 災害対策本部

(25年度改正)



波多地区周辺のスーパー等



小規模販売所「こんまいふるえさん」の設置



はたマーケットオープンまでは、
交流センター内に雑貨を置いていました。

**商店が
なくなる**



寄り場がなくなった！

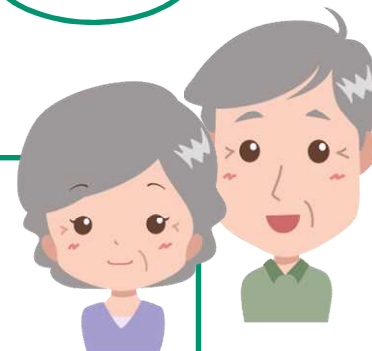
買い物ができんがね！

楽しみがなくなったわあ

車を持たない方、高齢者の中に
不安の声が広まる。



**交流センターの中に
お店があれば
一番いいのに！**



平成26年10月8日「はたマーケット」オープン！



多くの皆様のご支援によりオープンすることができました。

「はたマーケット」の様子



地域の皆さんの要望に応えながら、細く長く継続できるお店でありたいと考えています。
喫茶コーナーも設置して、買い物に来た皆さんがくつろげるスペースも設けています。
地元の野菜や作品なども置く予定にしています。



マーケットで出会った人同士で、世間話に花が咲きます。「元気だったかね、家で何しちよるかね」

地域内交通「たすけ愛号」

車を持たない高齢者の方、一人暮らしの方より、手軽に頼める交通機関があれば嬉しいとの要望より「たすけ愛号」の運行が始まりました。

はたマーケットオープンにより買い物に来られた方の送迎を「たすけ愛号」で行っています。

買い物をしていただいた方は無料となっています。

買いに来られない方は、注文取って配達をします。

運転は、交流センター職員でおこなっています。



リピーター多い！
潜在ニーズ多い！

「たすけ愛号」の利用ニーズと実績

のべ利用者数
(25年度)

450

事前アンケート
で「利用したい」
と回答した人数

119

0 50 100 200 300 400 500

利用用途：診療所、マーケット、温泉、バス停、知り合い宅へなど

はたマーケット販売業務

波多交流センター職員

雲南市からの交付金で波多コミュニティ協議会が雇用しています。



交流センター事務室では
普段の仕事をします。

職員4人が役割り分担をして、普段の業務とはたマーケットをやりくりしています。会長も運営手続き、送迎などで大忙しです。やっと慣れてきた運営ですが、まだまだこれからです。地域の皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思っています。



波多コミュニティ協議会 福祉活動



高齢者交流会での交通安全教室



自治会ごとのサロン:七夕会



喫茶デー

喫茶デー

毎週水曜日、御近所誘い合って交流センターへお茶を飲んでたのしまれます。

月に一度は、DVD映画鑑賞、健康体操などをします。

ひきこもり防止、安否確認等の場として有効です。

帰りにマーケットでお買い物をして帰られる方も多いです。

波多コミュニティ協議会 その他の活動



波多温泉満壽の湯 運営



EM石けんづくり(女性部)



さえずりの森 運営



交流事業(自然体験合宿)



波多神社



とんどまつり



はやしこ



波多温泉祭り

神楽



アカショウビン

現在進めている活動

・たすけあいのしくみづくり

★10年前に活動していた「たすけ愛部会」・・・自治会での葬儀の人材派遣復活して、みんなで地域で困りごとの手助けをしよう。

・地域の情報を波多出身者へ届けよう。(年末に370通発送)

★「はただより」等を発信して、ふるさとの様子を知らせる。
防災訓練の様子、イベント開催のお知らせ、・・・など
平成26年10月現在、26名の方へ発信しています。

はたマーケットへの寄附を
募りました。
送料は「ふるさと基金」として
寄附を含めて送って
いただいています。

・地域のふれあいの場づくり

★ふれあいいいききサロンでの交流会
・喫茶デーの活用・・・月1回はスペシャル喫茶デー
映画鑑賞。健康体操。料理教室などで楽しむ。

・観光事業

★「さえずりの森」の運営
ドッグラン、ワンちゃんと泊まれる施設が人気
外部来場者と共に地区内の皆さんにも親しんでもらえるイベントの計画

・交流事業

★夏休みの自然体験・・・2回開催、毎回好評で年々参加者が増える。
地域に子どもたちの声が久々に響き渡り、地域の皆さんも元気をもらいます。
こどもの「生きる力」を養う。



ご清聴、ありがとうございました。

波多コミュニティ協議会